

デフスポーツ啓発イベントについて

1. 目 的

令和7年にデフリンピックが東京で開催されることに伴い、デフサッカー体験、手話アートや演劇などのワークショップを通じて、デフスポーツおよび聴覚障害の理解促進と普及啓発を行い、共生社会の実現に寄与する。

2. イベント名

デフスポーツ&アートフェア ～しながわでデフの世界を体感しよう！～

※デフ (Deaf) とは、英語で「耳が聞こえない」という意味

3. 日 時

令和5年10月14日(土) 午前10時～午後5時

4. 場 所

アイルしながわ (品川区東品川2-3-2)

5. 内 容

- ・デフサッカー体験
- ・デフリンピック啓発ブース
- ・手話アートのワークショップ
- ・音を体で感じる音楽鑑賞
- ・演劇ワークショップ (サインマウム)
- ・手話体験コーナー ほか

6. 参加方法・費用

申込不要・無料

7. 周知方法

広報しながわ10月1日号、区ホームページ、ちらし 他

しながわでデフの世界を体感しよう!

デフスポーツ & アートフェア



入場
無料

2023.10/14 ㊦ 10:00~17:00

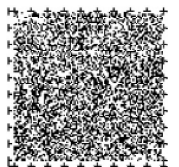
★ **アイルしながわ** 住所：東品川2-3-2
りんかい線・東京モノレール「天王洲アイル」駅から徒歩すぐ



food&drink



主催：品川区 後援：(公財)品川文化振興事業団



令和7年にデフリンピックが東京で開催されることに伴い、デフスポーツおよび聴覚障害の理解促進と普及啓発のため、「デフスポーツ&アートフェア」を開催いたします。当日はデフスポーツの体験や、手話アートのワークショップなどを開催するほか、キッチンカーの出店もあります。全コンテンツ事前申し込み不要・参加費無料ですので、お気軽にお越しください。※キッチンカーの飲食物のみ有料。



「デフリンピック」啓発ブース



デフリンピックとは？

「デフ (deaf)」とは、英語で「耳が聞こえない」という意味で、デフリンピックは4年に一度、世界規模で行われる聴覚障害者のためのスポーツ大会です。本大会は100年の歴史があり、2025年に行われる東京大会が25回目となります。当日はデフリンピック展示コーナーや手話体験コーナーなど、デフの世界を体感できるコーナーが盛りだくさんです。



ICSDロゴに関する一切の知的財産権は、国際ろう者スポーツ委員会 (ICSD) が管理しています。

STREET FOOD FESTIVAL

フードトラックが天王洲に出店！

様々なジャンルのこだわりのグルメをお楽しみください！



デフサッカー体験

音のないサッカー

サインフットボールしながら代表植松隼人さんによるデフサッカー体験会。聴覚障害者のサッカーであり、競技中は補聴器を外すことが義務付けられている。ピッチ上ではアイコンタクトや手話でコミュニケーションを取ります。



たのしい演劇ワークショップ

サインマイム

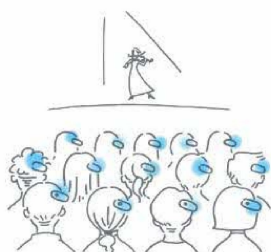
トット基金日本ろう者劇団の井崎哲也さんによる、サイン（手話）とパントマイムの特徴を合わせて作り出された表現方法です。言語的意味を持つ手話と異なり、指、手、腕、そして表情を交え、情景や心理まで描写します。



オンテナで聴くオーケストラ

音を体で感じる

髪の毛や耳たぶ、えり元やそで口などに身に付け、振動と光によって音の特徴を、からだで感じる全く新しいユーザインタフェース「オンテナ」を使って、本格的なオーケストラの演奏を体で感じていただきます。※オンテナの数には限りがございます。



手話アートのワークショップ

手話をモチーフにしたアート制作

手話をモチーフにした作品や、手話をする動物のポップなイラストが特徴的なアーティスト、門秀彦さんによるアートワークショップを開催します。参加者と一緒に壁に絵を描いて、ひとつの巨大なアートを完成させます。



お問い合わせ

品川区スポーツ推進課 スポーツ振興担当
TEL.03-5742-9109 FAX.03-5742-6585

スケジュール・
会場の詳細は
こちら▶▶▶

